

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより 11月号

令和7年10月31日(金)

茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 菅野 康一

【壁 ～心を一つに 全力で自分の壁を乗り越えろ～②】

今年度の第25回運動会スローガンは、学校だより9月号でお知らせしたように【壁～心を一つに 全力で～自分の壁を乗り越えろ～】です。

☆校長先生からの3つのミッション
ミッション①「一人で乗り越えろ！」
ミッション②「みんなで乗り越えろ！」
ミッション③「見ている人の心も一つに！」

私は校長になった時、“運動会の練習をできる限り全て見よう”と決め、各学年の練習日程表を見ながら、毎日体育館やベランダ、校庭に足を運んできました。ダンスの練習では、まずフリを覚える→みんなで合わせる→本番で発表するという3つの流れがあります。ダンスが得意な子も、苦手な子も、好きな子も、嫌いな子もいるわけで、覚えるという時にも様々な個人差が生まれます。先生たちは一人ひとりに向けて様々な声掛けをしながら時には励まし、時には厳しく向き合い、根気よく指導していきます。練習を重ねた子どもたちはそのうちに、まず一人で乗り越えようとします。子どもたちも、自分に挑みながらかけ声や足音

を合わせ、気持ちを一つにしながらみんなで乗り越えることに挑むのです。

“練習はウソをつかない”という言葉がありますが、練習の場に足を運ぶ度に気持ちが一つの方に向かっていく様子が見えてきます。本番は一回ですが、それを迎えるまでには無数のかがやきが積み重ねられ、見ている者の心も一つにしてくれるのです。

保護者の皆様、運動会本番今年度の緑が浜小学校【壁～心を一つに 全力で自分の壁を乗り越えろ～】はいかがだったでしょうか。全校練習の時には、“ミッション①②はみんなクリアしています。ただミッション③をクリアしているかどうかは、校長先生以外の、見ている人たちが決めるものだから、自分たちでいかに心を一つに出来るかにかかっているのです!”と話した上で、私から学年ごとにエールを送ってきました。

【6年生】緑小の代表として最高学年の姿を見せてください！つまりダンスの1位を目指して！

【5年生】緑小運動会25周年初の演技への挑戦者としての誇りを！

【4年生】動きを合わせる天才を超える“神”を目指して！

【1年生】♪ALOHA! OHANA! ♪の心
で、見ている人たちを家族に！

本番、本部席から見る子どもたちの雄姿、それを暖かく見守っていただいた皆様の視線や表情から、これまで子どもたちと先生たちが一体となり、たくさんの壁を乗り越え、赤白同点優勝含め、会場の心が一つになったのだと感じました。

そして今、私は“**3つのミッション達成。感動した！！**”という言葉を惜しみなく子どもたちに贈りたいと思います。



じぶん　かんが　なまえ
自分の考えた名前は、
　です。

かんが　りゆう
考えた理由

　　○わかりやすく読みやすい言葉でお願いします。
　　　　　　　　　　　（ぐりん、リーフ…など）
しえん　がっかく　なまえ　だいせつ
○支援学級の名前を決める大切なアンケートです。
いたすらはやめましょう。
○アンケートなので必ず採用されるわけではありません。

その教室は、来年度、令和8年度の4月から、緑が浜小学校に新しく「特別支援学級」が開設されます。

「特別支援学級」とは、それぞれ自分にあった学びのペースやスタイルで、支援のもと、少人数の仲間と、学びを調節しながら、個々の「できること」「わかること」を、たくさん増やしていく学習をする教室のことです。

また、自分のもつ力をのばしていくために、クラスで、一緒に勉強をすることもあります。緑が浜小学校の仲間達ですので、温かい気持ちで、一緒に学習に取り組んでほしいと思います。

そこで、令和8年度から、この緑が浜
小学校に開設される「特別支援学級」の
名前を募集することになりました。子ども
たちには全校集会で、『緑が浜小学校の
仲間なので、「グリーン級」、「みどり
ん級」など、よいアイデアがあったら、
みんなに教えてもらいたいと思います。
なぜ、その名前がよいかと思ったのか、
必ず理由も教えてください。

こんな名前考えたよ！というお友達は、1階 階段下の 昇降口前に アンケート用紙を置いておきますので、1枚持っていき、「考えた名前」と「その理由」を書いて、設置してあるポストに入れてください。期間は、後期の始まりから10月31日（金）まで募集します。ぜひ、たくさんのお友達のアイディアを聞かせてください。楽しみに待っています。』と伝えています。学校全体でしっかりと準備をして、新しい仲間達を迎えたいと思います。